

# のんびり VRMMO記 2

まぐろ猫@<sup>かい ね</sup>灰猫

Illustration: まろ

いもにかい  
**芋煮会委員長**

通称「いっちゃん」。  
乙女の心を持つ  
男性プレイヤー。

**かなみん**

見守るギルドの  
副ギルドマスター。  
高火力の魔砲を扱う。

**フルフルン  
ゼンゼンマン**

ツグミ達を見守る  
ギルドのギルドマスター。  
深紅の装備に身を包む。

いいだみさ  
**ミィ(飯田美紗)**

双子の幼馴染。13歳。  
戦闘時に性格が一変する  
ハードゲーマー。

このえ ひばり  
**ヒバリ(九重雲雀)**

双子の姉。13歳。  
活発な性格で、幽霊以外は  
怖いものなし。

このえ ひたき  
**ヒタキ(九重鶯)**

双子の妹。13歳。  
あまり感情を表に  
出さないが、実は  
いたずら  
悪戯っ子。

**リグ**

可愛らしい<sup>くも</sup>蜘蛛の  
魔物。ツグミのペット  
として活躍中。

**メイ**

二足歩行の羊の魔物。  
身の丈より大きな  
木槌が武器。

このえ つぐみ  
**ツグミ(九重鶯)**

本編の主人公。25歳。  
双子の妹達の親代わりで、  
ゲーム世界では生産職に。

俺、九重<sup>じゅうく</sup>の朝は主婦と同じくらい早い。

浴衣<sup>ゆかた</sup>つぽい寝巻きから私服に着替え、階段を降りて洗面所へ向かう。

2階には、俺と双子の妹達——雲雀<sup>ひばり</sup>と鵜<sup>う</sup>の部屋、物置に使っている部屋、クローゼット、そしてトイレがある。

1階はリビングダイニングキッチン、洗面所、風呂、トイレ、両親の寝室、父の書斎<sup>しよさい</sup>。庭付き<sup>いっ</sup>戸建<sup>こ</sup>てなので良い家だ。

雲雀と鵜は時間になれば起きてくると思うので、本当にヤバくなるまで放っておくことにする。顔を洗い終わった俺は、不意に込み上げて来る欠伸<sup>あくび</sup>を噛<sup>か</sup>み殺しながらキッチンに入り、冷蔵庫を開けた。

「……パン、オムレツ、野菜スープで良いか」

無難に考えを纏<sup>まと</sup>めつつ、中の食材に手を伸ばす。双子は中学生だから今は給食があるけど、もちろん高校生になったら、弁当は毎日作って持たせるよ。

売店で買うから弁当なんていらない、とか言われたら悲しいな……。

パンをトースターに入れ、オムレツを作るためフライパンに卵を落としながら、1人そんなことを考え小さくぼやく。うん、悲しい。

時間ギリギリに起きて来た双子に朝食を食べさせ、迎えに来てくれた幼馴染の飯田美紗ちゃんと一緒に、玄関から送り出す。

時刻は月曜の朝6時前だ。これだけ早いのは部活の朝練があるから。

俺はつらいだなんて思わない。むしろ、これが俺の一番の仕事だと言っても良いからね。

新聞を取って、食器を片付けて、ゴミの日ならゴミ出し、掃除、洗濯、庭の草取り、そこらの主婦と同じ生活をしていると思う。ああ、明日は卵の特売日だからスーパーに行くか……。

仕事が入って無い時の生活はこんな感じ。

それで1日が終わってしまうけれど、先週の土曜日から新たに追加されたことがある。

そう——妹達はVRMMO【REAL&MAKE】、通称R&Mをやりたいがるんだろな。



結果は当たりだった。

部活が終わり、2人して体操服のまま帰って来たかと思うと、しつかり者の鵜だけでなく、雲雀

ですらそそくさと宿題を終わらせた。もちろん、分からない問題は鵜に聞いていたけれど。

夕飯の手伝いも、後片付けも率先して手伝ってくれた。そんなにゲームがしたいのか。

そわそわ、そわそわ。

時計と俺をちらちら見ながら、2人はパソコンをいじっていた。双子の反応は分かりやすい。気を使わなくても、やりたいのなら素直にやりたいと言えば良いものを。

遠足に行く直前の小学生みたいな反応も、最初は面白かったが、10分くらい見ていたら飽きてしまった。食器洗いをキリの良いところで終わらせ、タオルで手を拭いた俺は、苦笑しながら2人に問い掛ける。

「つたく、やるのか？」

「い、良いの!？」

「ん、やる。ゲーム」

俺が言うとすぐ2人は表情を輝かせた。雲雀はバツと勢い良く俺の顔を見て、鵜はテレビの横にあるゲーム用のヘッドセットを手取る。

こういう時、双子でも性格の差が出て面白いよな……ああ、それより。

気になっていたことがあったので、俺は鵜に視線を向けた。



「そう言えば、美紗ちゃんが自室からログインするって言ってたろ？　どうなるんだ？」

「いろいろ……ん、調べた」

「まず美紗ちゃんがログインする時には、つぐ兄<sup>にい</sup>がログインしてることが必要。15歳以下のプレイヤーがログインしようとすると、『ゲームに参加させますけど良いですか？』っていうようなウインドウが、つぐ兄<sup>にい</sup>のところに出るんだって」

鵜に続いて、雲雀も補足してくれた。ちなみに、「元氣いっぱい<sup>に</sup>の雲雀は俺のことを「つぐ兄<sup>にい</sup>」と呼ぶ。そしてやや感情の薄い口調の鵜は、「つぐ兄<sup>にい</sup>」と語尾を伸ばさない。

「許可すると、つぐ兄<sup>にい</sup>の側に現れる。だから気にする必要、無し」

「なるほど。俺が承諾<sup>しやうだく</sup>すれば万事<sup>ばんじ</sup>OKか……」

「ん、美紗ちゃん水曜日来る。時間はあとで」

へえ、本当に俺がいるだけで良いのか。んで、美紗ちゃんが次にログインできるのは明後日の水曜日、と。俺には予定も何も無いし、別に構わない。

「あー、そうそう。水曜日って言ったら、バランス調整のメンテがあるみたい。しかも10時間も！」「すごいなそれ。お知らせ見ても良いか？」

「ん」

雲雀が不意に思い出したように、元氣良く言った『メンテナンス』。

10時間にも及ぶとは、随分<sup>ずいぶん</sup>いろいろと調整するみたいだな。パソコンをいじっていた鵜に断り、俺も公式ホームページ<sup>のそ</sup>を覗く。

#### 【お知らせnew】

いつも皆様には【REAL&MAKE】（以下R&M）をご愛顧<sup>あいこ</sup>いただき、感謝申し上げます。この度はご要望を沢山<sup>たくさん</sup>いただきまして、誠にありがとうございました。

つきまして皆様に、バランス調整のための、メンテナンスのお知らせがございます。

期間2×××年××月××日（水）、9時00分～19時00分まで（予定）。

1、不遇<sup>ふぐう</sup>職とされる職の改善について

要望掲示板にて不遇<sup>ふぐう</sup>だという意見が多数出た職、人数が1桁<sup>けた</sup>しかない職に微調整を加えます。

2、スキルについて

意味をなさない、または不具合のあるスキルに微調整を加えます。

3、生産アイテムについて

生産されたアイテムに【レア度】を設定します。0〜10の範囲で、数字が大きいほどレア度が高くなります。効果が大きくなる物、新しい効果が付与される物などもあります。

※レア度3が、NPCの店で売っている商品相当になります。

4、携帯食料について

携帯食料がいつでも買えると、特定のスキルが普及しないとの指摘を受けました。携帯食料を、一次職レベル30以下の専用アイテム、とします。

5、HP／MPポーションについて

無味無臭は飽きる、とのご意見を沢山いただきました。無調整のポーションは、全て青汁味に変更します。別の味を付加させることは可能です。

6、NPCクエストの重要性について

討伐採取等のクエストに比べ、NPCによるクエストの需要が低くなっているため、重要度を上げます。NPCは死に戻りしませんので、大事に扱ってください。

※例えば商人の護送クエストの場合、1ヶ月放置↓物流停止↓在庫不足↓物価上昇↓街の破綻、となるケースもあります。

## 【お知らせ】

本日2×××年××月××日付けで、悪質なハラスメント行為、不正行為の認められた11人のアカウント処理をさせていただきました。

「なんか、重要そうな調整と、遊び心のある調整……みたいだな」

「ん、面白い。でもポーション青汁味、嫌」

「この調整、つぐ兄いの時代が来るかもね！」

雲雀の言葉に、それは無いだろう、と心の中で返しながらホームページを閉じた。

さて、ゲームに使うのはネット回線だけだから、パソコンを立ち上げれば、あとのことは全部ヘッドセットがしてくれる。

昔のゲームにはいろいろ規制や制限があったみたいだが、今となってはそれも遠い昔。雲雀が言うには、「昔のゲームもそれはそれで面白いんだよ」らしいけど。

今は20時過ぎ。双子は毎日のように朝練があるので、ゲームするのは現実の時間で1時間（ゲーム内時間で2日間）だけだな。

不満の声は上がらなかった。いつも通りヘッドセットを装着し、ボタンを押す。

――視界が暗転する。



R & M内の時刻は朝方だった。アイコン表示のないNPC達が噴水広場に露店を構え、品出しをしている。

頭上に小さく、赤い逆三角形のアイコンが出ているのが、プレイヤーらしい。

黄色はPK経験のあるプレイヤー、緑はイベントNPC……うん覚えた。

まず俺が最初にしないといけないのは、ゲーム内での大事な大事な相棒、リグの召喚。

ウィンドウをいじり、召喚陣からボンツと出て来たリグを肩に乗せると、リグは元気にフードの中へダイブした。

頭からフードに突っ込んだため、まさに頭隠して尻隠さず。まあ、可愛いから良し。

(\*>W<)

「シュ」

「えーと、まず道具屋行つて硝子砂買うでしょ」

「次、ギルド？」

「なあ。美紗ちゃんとのレベル差は、開いても良いのか？」

道具屋へ向かう途中、予定を話し合うヒバリとヒタキに、俺は疑問を口にした。

最初もレベル差があったけど、初心者支援……だったけ？ 低レベルだとレベルが上がやすいから追い付けた訳で、これからはどんな差が開いてしまうんじゃないか？

俺がそんなことを言うと、2人は一瞬だけキョトンとして、楽しそうに笑う。

「大丈夫だよ、ツグ兄い。心配無用無用！」

「このゲームはレベル以外に、自分の戦うセンス必要。ミイちゃん強い、大丈夫」

「そう、私達の誰よりも強いし。だからちよつとレベル差が開いたからって、ミイちゃんが付いて来れないなんてことは無いよ」

STR(力)極振りに近いミイちゃんが弱い訳がない、と力説され、そうかも……と流されてしまう俺。ちなみに「ミイ」というのが、美紗ちゃんのプレイヤー名だ。

確かに俺より強いな。どうやら俺の杞憂で終わった。と言うより、2人の言葉に全力で納得してしまった。

道具屋に入ると、双子はすぐにカウンターのオバサンと話し始めたので、暇な俺は周囲を見回す。すると、店の隅に大きな麻袋がドンツと置いてあった。

# R&M 攻略掲示板

## 【小天使ちゃん】見守る会【小悪魔ちゃん】part2

### 1:ロリコン紳士

【ここは元気っ子な見習い天使ちゃんと大人しい見習い悪魔ちゃん、生産職で女顔のお兄さんを温かく見守るスレ。となります】  
前スレ埋まったから立ててみた。前スレは検索で。  
やって良いこと『思いの丈を叫ぶ・雑談・全力で愛でる・陰から見守る』  
やって悪いこと『本人特定・過度に接触・騒ぐ・ハラスメント行為・タカリ』  
紳士諸君、合言葉はハラスメント一発アウト、だ！  
・  
・  
・

### 611:ロリコン紳士

ロリっ娘達がいないとつまらないな。どこいった！

### 612:ロリコン紳士

>>611 知るか！

### 613:ロリコン紳士

>>611 他愛も無い会話してるけどなwww

### 614:ロリコン紳士

忍者目指してる俺がついて行けないでござる。バレ怖くて距離取りすぎたorz

赤錆だらけの屑鉄……か？ 現実ならリサイクルに回せるだろうけど、この世界ではどうなんだろう。立派な資源になるんだろうか？

『あー、それは商人からタダで引き取った奴なんだよね。邪魔だし、あとで鍛冶屋に売ろうかと思ってるんだ』

「……これ、俺に売っていただけませんか？」

『ええ!？』

双子の接客を終えたオバサンが話し掛けてきたので、俺は購入したいと告げた。

俺が持つ錬金スキルのレベル上げのため、この屑鉄には貢献してもらおう。鍛冶は無理だが、アクセサリーくらいなら俺でも作れるはず。多分。ただしセンスは期待するな。

驚いてるオバサンを尻目に、俺の意図を理解したらしい2人がうんうん、と頷く。

価格は麻袋いっぱい屑鉄2袋で1000M。破格だ。

両者にとってお得な買い物を終え、道具屋を出た。

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50



# R&M攻略掲示板

みだとでも言うのかっ！

## 624:ロリコン紳士

に、忍者になりたいけどりある魔法使いなんでござる。

## 625:ロリコン紳士

脱線話すらこの連帯感。まあ、今さらかwww

## 626:ロリコン紳士

>>624 す、すまん。

## 627:ロリコン紳士

>>624 ごめんなさい

## 628:ロリコン紳士

>>624 申し訳ない！

## 629:ロリコン紳士

>>624 陳謝します。

## 630:ロリコン紳士

>>624 許してにゃん

## 631:ロリコン紳士

>>626~629 わ、分かれば良いんだ。分かれば（´;ω;）

>>630 赦さん

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 615:ロリコン紳士

>>611 気になるよな。絡まれてないか、とか。

## 616:ロリコン紳士

>>614 忍者汚い。流石汚い忍者！

## 617:ロリコン紳士

>>614 ばっちい忍者

## 618:ロリコン紳士

>>615 同感！

## 619:ロリコン紳士

>>614 忍者になりたいだけなのにフルボッコw

>>615 同感だなー

## 620:ロリコン紳士

>>619 我々にとって、忍者は敵なのです。

## 621:ロリコン紳士

>>619 我々にとって、忍者はオモチャです。

## 622:ロリコン紳士

>>620 >>621 やめてあげてよおwww彼のHPは0よ！

## 623:ロリコン紳士

>>620 >>621 なんという統率力！ これが、これが君達を動かす妬

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 641:ロリコン紳士

次の街に行った、とか無いよな？

## 642:ロリコン紳士

>>641 不吉すぎるww

## 643:ロリコン紳士

>>641 それはない。

・  
・  
・

## 713:ロリコン紳士

あ、ロリっ娘ちゃん達帰って来たよー。

## 714:ロリコン紳士

やっぱクエストだったか。安心安心。

## 715:ロリコン紳士

さて、紳士は通常営業に戻りますよーwww

## 716:ロリコン紳士

>>713 >>714 ほんと良かった良かった。流石にアースから来てすぐは死に戻り確定だろ。

## 717:ロリコン紳士

>>716 確かに。革鎧は心許ないってレベルじゃねえぞ！ www

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 632:ロリコン紳士

>>631 wwwwww

## 633:ロリコン紳士

>>631 くそワロタww

## 634:ロリコン紳士

まあ、ロリっ娘ちゃん達が帰って来ないと、話が捗らないのは確か。

## 635:ロリコン紳士

>>634 えっ？

## 636:ロリコン紳士

>>634 え？

## 637:ロリコン紳士

>>634 捗らない？

## 638:ロリコン紳士

>>635 えっ？ えっ？

## 639:ロリコン紳士

もwうwいwいwかwらwそwのw流wれwww

## 640:ロリコン紳士

ロリっ娘ちゃん達帰って来るまで解散～

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 727:ロリコン紳士

>>724 爬虫類とか面白くない？ 爬虫類。

## 728:ロリコン紳士

>>724 可愛かったら何でもOKだなあ

## 729:ロリコン紳士

全裸待機しよーぜ。

## 730:ロリコン紳士

>>729 俺もーノ

## 731:ロリコン紳士

>>729 付き合おうノ

## 732:ロリコン紳士

>>729 余の裸が見たいとは、なかなか殊勝な……。

## 733:ロリコン紳士

>>732 ちwげwえw見せんきたねえwww

・  
・  
・

## 838:ロリコン紳士

なあおまいら、メンテのお知らせ見たか？

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 718:ロリコン紳士

そういやさ、タイマーってレベル20毎にタイム枠+1されんだよな？

## 719:ロリコン紳士

>>718 どした？

## 720:ロリコン紳士

>>718 そだよー。

## 721:ロリコン紳士

いやはや、お兄さんが次にタイムする魔物何かなー……って。思っただけ

## 722:ロリコン紳士

>>721 あー（察し）

## 723:ロリコン紳士

>>721 あー（納得）

## 724:ロリコン紳士

>>721 それは俺も気になる。もふもふ系来い！

## 725:ロリコン紳士

>>724 虫だろJK

## 726:ロリコン紳士

>>725 またかよww

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 848:ロリコン紳士

こほん。では改めて。お兄さんの時代ですよー！

## 849:ロリコン紳士

生産職の皆さん、報われる時が来ました！

## 850:ロリコン紳士

これは上位ギルドで生産職の取り合いを予想。

## 851:ロリコン紳士

不遇職の調整も来たか。

## 852:ロリコン紳士

>>850 これは俺も予想してた。ヤバいかもな

>>851 不遇でも楽しそうだけどな、お兄さん。意味無いかもww

## 853:ロリコン紳士

>>850 取り合いはあるだろうなあ。ほら、あのゲスギルドとか……。

## 854:ロリコン紳士

>>850 より我々紳士は警戒してロリっ娘ちゃん達を見なければ！

>>853 あっ（察し）

## 855:ロリコン紳士

>>853 まぁ妹ちゃん達がしっかりしてるし、大丈夫だと思いたい。

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 839:ロリコン紳士

>>838 見た（ごくり）

## 840:ロリコン紳士

>>838 ザワッザワッ

## 841:ロリコン紳士

>>838 あますとこなく全て見させてもらったぜ！

## 842:ロリコン紳士

>>838 な、なあこれって、これって

## 843:ロリコン紳士

>>838 もしかして

## 844:ロリコン紳士

ポーション青汁味で騒いだ奴誰だよ！ 俺が青汁飲めないの知ってんだろ！ 要望掲示板の奴ら許さんんんんんんんんっ！

## 845:ロリコン紳士

>>844 も、もちつけ

## 846:ロリコン紳士

>>844 気持ちは分かる。スゴく分かる！

## 847:ロリコン紳士

>>844 そっちもそうだが、そうじゃない。

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 865:ロリコン紳士

>>863 作るなら俺ギルド入るぞ！ 入るぞおお！

## 866:ロリコン紳士

>>863 ないす！

## 867:ロリコン紳士

え、俺ギルドに入ってるんだが……。うらやまけしからん事態になるとる。

## 868:ロリコン紳士

>>867 ギルド同盟結べば万事okだよ

## 869:ロリコン紳士

>>863 wtkk!

## 870:ロリコン紳士

紳士ギルド本当に作りたいなら金出すぞ〜。

## 871:ロリコン紳士

話詰めなきやな。匿名掲示板じゃ話せないし、通常の方にもスレ立てとく

## 872:ロリコン紳士

>>871 乙。皆、美人兄妹達守りたかったらギルド作るぞー！

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 856:ロリコン紳士

>>855 ゲーマーな妹ちゃん達がしっかりしても、お兄さんがぼやんってしてるから……。 (震え声)

## 857:ロリコン紳士

ハラハラだな、俺等ww

## 858:ロリコン紳士

だがそれが、イイねッ！

## 859:ロリコン紳士

周りの動きに俺達も合わせたらどうだ？

## 860:ロリコン紳士

>>859 なになに？

## 861:ロリコン紳士

>>859 あの質問板の時とか言ってたよな。俺は全面的に賛成だ。

## 862:ロリコン紳士

>>859 具体的には？

## 863:ロリコン紳士

>>859 紳士ギルド作るとか？

## 864:ロリコン紳士

>>863 それだ！

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50



# R&M攻略掲示板

## 新着スレッド一覧

new 【やっちまった】要望総合スレ【ごめんなさい】part115

new 【インベントリは】調合総合スレ【青汁祭り】part47

new 【料理できる奴】料理スレ【ちょっと来てくださいお願いします】part1

new 【変態紳士よ】見守る会専用（鍵）【今こそ立ち上がるのだ！】part1

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

# R&M攻略掲示板

## 873:ロリコン紳士

>>872 もちろんだ！

## 874:ロリコン紳士

>>872 当たり前ww

## 875:ロリコン紳士

>>872 おー！

## 876:ロリコン紳士

数少ないロリっ娘ちゃん達を守るためなら、我々紳士は如何なる犠牲を払っても笑顔で居続けよう！

## 877:ロリコン紳士

あわよくば、ロリっ娘ちゃん達とお近づきに！

## 878:ロリコン紳士

>>877 おまわりさーん、こっちです！ ww

## 879:ロリコン紳士

>>876 台詞は臭い中二病だが同意せざるを得ん

## 880:ロリコン紳士

よし、通常行くかー

書き込む

全部

<前100

次100>

最新50

こんなスレが立ったとか、立たないとか……。



道具屋を出た俺達はギルドへ向かう。

以前より不躰な視線は減った気もするが、チラチラ気にするような視線は逆に増えたかもしれない。なぜこうなるのか……謎が謎を呼ぶ。そう言えば、妹達は自分が珍しい職業だと言っていたし、仕方ないのかもしれないけれど。

そんなことを思っていたら、ヒバリがウィンドウを開いて、俺にアイテムを送って来た。硝子砂……と小さな樽？ いきなり過ぎて、何の反応もできなかったよ。

「何だ、これ？」

その不可解さに、俺は小さく呟いてしまう。

良く分からない片仮名の木材で作られた小樽で、容量は50リットル。

何に使うのか問えば、水を入れるための物らしい。焦げ茶色の外見は長年使われているかのような味を出しており、一見すると庶民には手の届きそうにない高級品のようだ。

そう言えば、ミイこと美紗ちゃんはアクエリアの街の水を気に入っていた。むしろこれで足りるのか？ と疑問に思う。1日の終わりに、作業場で水を補充するか……。

インベントリがあるから重い物でも簡単に持ち運びできるし、足りなかったら樽を増やしても良い。

「ミイちゃんいないから、大量討伐はできないっしょ？ だったらあゝ」

「ん、採取系？ 指定討伐？ あと、お使い？」

「うー、悩むよね。ひいちゃんは何が良い？」

「……何でも、やる」

「何でも？ 片っ端から？ まあ良いんだろうけど……ううむ。どーしよっかなあ」

ギルドに着くと、依頼ボードの前に張り付いて悩み出す2人。

周囲には、同じようにボードを見るプレイヤーがいるんだけど、選ぶクエストはバラけてる気がする。今後、NPCを大事にしないと大変なことになるぞ、っていうお知らせの効果だな。多分。

双子に一言告げてから、俺もいろいろなボードを覗く。

先日やったようなゴブリン、エントなどの大量討伐。プレイヤー依頼のボードには、料理を求める内容が増えている。報酬も結構高くなっているの、良い稼ぎになるだろう。

NPC 依頼ボードを見てみると、水の街アクエリア周辺の森に何かが棲み着いたので、調査して欲しい、というクエストが目に入った。

何が棲み着いたのか？ 規模は？ できることならば倒して欲しい……とのこと。ヒタキの探知スキルがあるから、敵を倒せなくても調査だけは大丈夫そうかな？

「なあ、これは？」

その用紙をペリッと剥がし、未だに悩んでいる双子の元へ。どんな依頼でも良かったらしく、そんななりとそのクエストに決まった。詳しく見てみると……。

### 【アクエリア周辺の森の調査】

【依頼者】ギルド職員

最近アクエリア周辺の森に、不躰なモノ達が蔓延っていると、ハニービーの女王から苦言を呈されました。正体は何か、どれほどの規模なのか、速やかに調査を行ってください。できれば討伐願います。

【条件】E3 以上。

【ランク】E

### 【報酬】歩合。

『条件は満たしておりますね……書かれてある通り、最近森に何かが現れたそうです。魔物とはいえ、共生関係にあるハニービーの女王からの依頼なので、無下にもできません。それに、彼らの作る蜂蜜は美味しいですからね。報酬は情報、討伐品で変わります。ああ、あと最近ハニービーへの戦闘行為が多々見受けられたため、攻撃が不許可となりました。発見され次第、罰金が課されます。では、よろしく願います』

NPC の職員から簡単な説明を受け、俺達はギルドを出た。あのハニービーの女王蜂は上手いこと、アクエリアの住民と折り合いを付けているらしい。

まあ、無償じゃないけど蜂蜜の効果は大きいよな。美味しい物に目が無いのは人の性だ。かく言う俺も美味しい物は好きだし、妹達は推して知るべしだ。

「じゃー、女王様から話を聞いた方が早いかなあ？」

「そうだな。女王蜂が出した依頼らしいから、きつと教えてくれるさ」

「ツグ兄、もふもふ。だから教えてくれる」

「シュシュ」